

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Endpoint アンチウイルス for Linux V8.1 を正しく
ご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。
- ・ 本製品をインストールする場合は、root 権限 (スーパーユーザー) でインストールしてください。
- ・ 本製品はセキュア OS の AppArmor には対応していません。
- ・ 本製品は SELinux には対応していません。
- ・ 本製品は AWS カーネルを利用した Linux ディストリビューションはサポートされていません
- ・ 本製品をインストールするには OS リポジトリに接続できる必要があります。
- ・ 本製品のインストール時に不足しているパッケージについてはインストール時に合わせて OS リポジトリから取得しインストールされます。
- ・ 本製品のインストールを行う前に、導入されているプログラムをアップデートしてください。
- ・ 本製品は ESET NOD32 アンチウイルス for Linux Desktop V4.0 からの上書きインストールには対応していません。

- ・ 本製品をインストールするコンピューターに前提となる要件を満たしているか確認してください。
 - プロセッサー Intel/AMD x64
 - 700MB のハードディスク空き領域
 - openssl 1.1.1 以降のバージョン
 - UTF-8 エンコーディングを使用する任意のロケール
- ・ 本製品をインストールするコンピューターには、上記記載のプログラムほかに次のプログラムがインストールされます。
 - gcc
 - make
 - libelf-dev
 - linux-headers-generic
 - linux-headers-generic-hwe

※ 不足している記載パッケージと依存性関連のパッケージが OS リポジトリより取得、導入されます。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルにはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。

はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。

オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ

<https://help.eset.com/eeau/8/ja-JP/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ ミラーサーバーを使用したアップデートについて

本製品をミラーサーバー経由でアップデートする場合は、V7用ミラーツールを使用するか、ESET Endpoint Security V7/V8、ESET Endpoint アンチウイルス V7/V8、ESET File Security for Microsoft Windows Server V7 のいずれかでミラーサーバーを作成する必要があります。

□ AppArmor について

デフォルトで有効になっている AppArmor は無効にするかアンインストールしてください。

AppArmor が有効のままだと EEAL が正しく動作しないことがあります。

□ 検出除外について

本製品の検出除外については EP/ESMC のポリシーではなく、EP/ESMC の [検出] より除外する検体を選択、[除外の作成] より検出除外に登録してください。詳細はオンラインヘルプを参照ください。

ESET PROTECT オンラインヘルプ：

https://help.eset.com/protect_admin/80/ja-JP/create_exclusion.html

□ PCU アップデートについて

本製品の PCU 機能を利用して製品のアップデート後、再起動するとまれに「モジュールアップデートが失敗しました。アクティベーションされていません。」とセキュリティアラートが表示されることがあります。

バックグラウンドでモジュールのアップデートが行われており、モジュールアップデートが完了するとステータスが正常にもどりますのでモジュールアップデートが完了するまでしばらくお待ちください。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

- 設定のエクスポートコマンドで抽出した設定ファイルをインポートしても設定が反映されない現象について

本製品の「/opt/eset/eea/lib/cfg」コマンドのエクスポートオプションで取得した設定ファイルをインポートオプションで設定投入しても設定が反映されない現象を確認しております。

各クライアントマシンへの設定投入は ESMC/EP のポリシー機能を利用してください。

- EDTD を利用する際、プロキシに ApacheHttpProxy を利用すると EDTD サーバに接続できない現象について

本製品で EDTD を利用する際、プロキシの指定を ESMC/EP で提供している ApacheHttpProxy を指定すると「ESET Dynamic Threat Defense サーバに接続できません」というメッセージが表示され EDTD が利用できない現象を確認しています。

オンラインヘルプ(https://help.eset.com/edtd/ja-JP/win_proxy_conf.html) 項番 3 記載の EDTD データキャッシュ部分をコメントアウトいただくことで ApacheHttpProxy を経由した EDTD 接続は可能です。

- デバイス制御で SD カードが誤って検出される現象について

本製品のデバイス制御で SD カードを CD/DVD と誤って検出する現象を確認しております。

□ 隔離から復元した検体が即時に検出されない現象について

本製品で隔離した検体を復元する場合、復元した検体がリアルタイム検査で即時に検出されない現象を確認しております。

□ 隔離ログをリアルタイム表示するコマンドが正常動作しない現象について

過去の隔離ログがある場合、本製品の隔離管理コマンド(/opt/eset/eea/bin/quar)のオプション「--follow」を利用し隔離ログをリアルタイムで表示させようとすると、リアルタイム表示されない現象を確認しております。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>